

教育研究評議会議事録（第149回）

日 時：平成28年9月29日（木）15時00分～16時53分

場 所：事務局2階 第一会議室

出席者：岩渕、小川、丸山、菅原、大藤、八代、喜多、遠藤、船崎、高畑、比屋根、開(兼学部長代理)、
白倉、宮本、宇佐美、菊地、田代、藤代、海田、吉澤、武田、倉島、御領

欠席者：吉川、上村

配付資料

1. 国立大学法人岩手大学テニユア・トラック制に関する規則（案）の制定について
 - 1-1. 岩手大学におけるテニユア・トラック制導入の概要（案）
 - 1-2. 国立大学法人岩手大学テニユア・トラック制に関する規則（案）
2. 中期財務見通しの支出抑制への対応について
 - 2-1. 中期財務見通しの支出抑制への対応方針（案）
 - 2-2. 中期財務見通しの支出抑制等のシミュレーション（案）
 - 2-3. 改組に係る4学部の人事計画上の採用数と支出抑制額（H28.5.1時点）
 - 2-4. 支出抑制額のイメージ
3. 博士（後期）課程の改組について
4. 総合科学研究科の専攻長候補者等の選出方法について（報告）
5. 教員人事に関する報告について
6. 平成28年度入試委員会（臨時分：第1回）記録及び（第3回）記録
7. 北東北国立3大学男女共同参画推進のための共同宣言2016
8. 役員会報告について
9. 学長・副学長会議報告について

議 題

1. 国立大学法人岩手大学テニユア・トラック制に関する規則（案）の制定について

学長から、岩手大学テニユア・トラック制に関する規則について諮る旨が述べられた。

次いで、総務部長から資料1に基づき、導入の概要と審議等日程、規則案及び様式案について説明があった。また、経営協議会についても審議・了承済みであることの付言があった。

意見交換の後、学長から、今回の規則は文部科学省の卓越研究員事業に限定した規則とし、今後中間評価、テニユア審査の実施方法の検討や、任期制教員との整合性等検討課題があることを確認し今後検討していくことが述べられ、審議の結果、提案のとおり了承された。

2. 中期財務見通しの支出抑制への対応について

学長から、中期財務見通しの支出抑制への対応について諮る旨が述べられ、次いで小川理事から、本日の組織検討委員会・財務委員会合同会議で審議・了承された案について、資料に基づき説明があった。

学長から、教育に支障のでないよう必要な人事は対応したいことが述べられ、審議の結果、提案のとおり了承された。

3. 博士（後期）課程の改組について

学長から、博士（後期）課程の改組について審議する旨が述べられた。次いで、小川理事から資料に基づき、修士課程について設置審が通り大学院総合科学研究科の設置が決まったので、今後博士課程の検討を進めていくことについて説明があった。

次いで、共同獣医学科を運営している東京農工大学との関係や、連合農学研究科を運営している他大学との関係も踏まえて検討し案1を進めたいとの提案があり、審議の結果、提案のとおり了承された。

4. その他

なし

報 告

1. 総合科学研究科の専攻長候補者等の選出方法について

小川理事から、新研究科設置準備委員会で決定した総合科学研究科の専攻長等選出方法について、資料に基づき報告があった。

学長から、地域創生専攻については特にカリキュラム運営等の検討を早く進める必要があるため、早急に取りかかるよう指示があった。

2. 教員人事に関する報告について

農学部長から、資料に基づき、農学部附属寒冷フィールドサイエンス教育研究センターの教員人事について報告があった。学長から、修士課程の担当、教養教育科目の担当、英語の授業担当についての照会があり、農学部長から、全て可能であることを確認していること、博士課程の担当は、これから連合農学研究科の審査を受ける予定であることが述べられた。

3. 臨時入試委員会・第3回入試委員会報告について

丸山理事から、資料に基づき、7月29日開催の第1回臨時入試委員会及び9月7日開催の第3回入試委員会について報告があった。

4. 2016年度北東北国立3大学連携推進会議連携協議会男女共同参画シンポジウムについて

菅原理事から、資料に基づき、9月16日に開催された男女共同参画シンポジウムについての御礼と、北東北3大学学長名で出した共同宣言について報告があった。

5. 役員会報告について

学長から、前回の教育研究評議会以降に開催された役員会（第481回～第482回）について、資料に基づき報告があった。また、平成29年4月の合格者（大学院）について、第2期募集で定員充足に努力してほしいこと、入試ミスが起きないように引き続き注意してほしいことが述べられた。

6. 学長・副学長会議報告について

学長から、前回の教育研究評議会以降に開催された学長・副学長会議（第57回～第61回）について、資料に基づき報告があった。また、9月から、第2週と第4週に学長・副学長会議を行い、それ以外の週に、役員等懇談会として意見交換する場を設けていることが述べられた。

7. その他

29年度の教員採用人事について、どの部局からの発議としたらいいかの照会があり、戦略企画室で原案を作成し、新研究科設置準備委員会で検討することとした。

*学長から、次回の教育研究評議会は、10月27日（木）13時から開催する予定であることが述べられた。